学校番号	3001

令和８年度　農業科（環境緑化科）

教科	農業	科目	造園管理	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

私たちの身の回りにある庭園、公園、緑地等の造園空間を創造し維持管理に必要な材料や施工技術など幅広い分野の造園技術を学びます。１・２年生での学習を踏まえ、さらに高度な技術や知識を学び、実践します。併せて、機械使用や危険を伴う作業における安全衛生の学びも深めます。実習を通じて、造園に関する技能の習得と主体的に課題に取り組む態度と意欲を高めよう。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
造園管理に関する種々の技術や用具の扱い、機械等の知識・技術を習得する。
【思考力、判断力、表現力等】
植栽をはじめとする造園材料の特性を踏まえ、管理作業の目的を理解し、作業に取り組む。
作業に伴う事故を予防するため、安全衛生に関する知識を深め、安全を意識し行動する。
【学びに向かう力、人間性等】
作業の目的を達成するため、作業を合理的に計画・準備・実施できる技術と態度を育てる。
作業を通して職業観を養い、将来の進路への意識を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	造園材料の特性を知るとともに、管理作業の重要性を理解し、造園に関する技術や機械の操作等を習得する。管理作業は季節によって変化するため、作業する植物や季節に応じた作業方法を身に着ける。	作業時に安全に取り組もうとする意識を持ち、事故無く実習に取り組めるよう思考し、判断する力を身に付ける。	作業を通して職業観を養い、将来の進路への意識を育てる。作業の意義から「造園」の社会的役割を認識し、「生きる力」を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	造園植栽管理	植物材料育成(繁殖・育苗) 庭園管理・植栽管理 (刈り込み・病害虫防除等) 移植工 各種除草 安全教育	a:造園管理に関する知識をもって適切に播種や除草する姿が見られる。 b:造園管理に関する基礎技術を身に付け、状況を判断して適切な管理を行える技能と態度が身に付いている。 c:造園管理について興味・関心を持ち、諸問題を解決するような態度を身に付けている。	学習状況の観察 ノートの記述内容 レポート等の課題内容	学習状況の観察 課題の達成状況	学習状況の観察 ノートの記述内容
2学期	花壇管理、芝管理	花壇の維持管理 (花壇造成・草花苗の育成) 芝生の管理 生垣の管理 管理機械作業 安全教育	a:様々な造園管理に関する知識・技術をもって適切に活用している。 b:様々な造園管理に関する技術を身に付け、状況を判断して適切に刈込などの技術に応用・活用できている。 c:造園管理について興味・関心を持ち、病害虫等の問題を解決するような態度を身に付けている。	学習状況の観察 ノートの記述内容 レポート等の課題内容	学習状況の観察 課題の達成状況	学習状況の観察 ノートの記述内容
3学期	樹木の管理・移植	造園樹木の剪定 樹木の移植に伴う根回し 養生・支柱工 安全教育	a:造園樹木の現状や特性に応じた剪定技術を学ぶ。 b:様々な造園管理に関する技術を身に付け、樹木ごとに適切に応用・活用できる。 c:造園管理について興味・関心を持ち、諸問題を解決するような態度を身に付けている。	学習状況の観察 ノートの記述内容 取り組みについてのレポート	学習状況の観察 課題の達成状況	学習状況の観察 ノートの記述内容

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度